

電磁波過敏症

桜が散り新緑の5月です。日中の気温が25度以上にもなり、暑がり、寒がりの患者さんと職員がいて、電磁波過敏症の患者さんもいて、原発事故以来電力をできるだけ使いたくない私には悩ましい季節が始まります。電磁波過敏症は科学的な診断方法が無く、医学的には認められていません。

化学物質過敏症の治療を行っていたアメリカのウィリアム・レイ博士が、電磁波が原因と考えられる様々な症状に、「電磁波過敏症」と名付け、13項目の症状をあげました。彼によると、化学物質過敏症の80%は電磁波過敏症を合併しているといえます。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1、視力の低下、眼の痛み | 8、頭痛、うつ、短期的記憶障害 |
| 2、皮膚が赤くなる、乾燥する | 9、異常な疲労感、集中力の低下 |
| 3、鼻水、鼻詰まり | 10、めまい、耳鳴り、嘔気、気を失いそうな |
| 4、顔のほてり、むくみ、湿疹、ヒリヒリ、 | 感覚 |
| 5、口内炎、歯周病、金属の味がする | 11、首や肩の凝り、筋肉や関節の痛み |
| 6、歯や顎の痛み | 12、呼吸困難、動悸 |
| 7、粘膜の乾燥、異常なのどの渇き | 13、腕や足のしびれ、麻痺 |

医学的には認められていない電磁波過敏症ですが、WHOでは2004年10月に、すでに次のように認めています。「非特定のな症状によって特徴づけられ、症状には個人差がありますが、その症状は確かに実在します。ある人にとってその症状は、当人の生活を一変させるものになりえます。」

物質も波動ですから、物質の過敏症があるように電磁波に過敏症があっても、何らおかしい事ではないのです。坂部貢先生によれば、人口の約2~10%に電磁波過敏症があると推定されています。

電磁波を強く浴びれば癌、白血病の増加、精子の減少、不妊症の増加などが言われています。さらに、発達障害、ADHD、うつにも関係があるようです。当診では食物アレルギー、化学物質アレルギーと共に、環境アレルギーの一部として電磁波に過敏かどうかのチェックを行っています。眼鏡の金属フレーム、ブラジャーの金属ホックがアンテナとなり障害が起きていたり、携帯、スマホをポケットに入れて気付かぬうちに体調を崩したり、乳幼児に遊びの一つとしてスマホをいじらせたり、小学校の授業にパソコンが導入されたり、毎日何時間もスマホを手放せなかったり、気掛かりな事が多いです。欧米並みに規制する法整備が急がれます。

まずは、電磁波測定機（トリフィールドメーター）を貸出していますので、自宅の家電からの安全域を確認していただきたく思います。この50年間で電力消費は18倍にもなったと言われています。電磁波を見ることのできるものが地球を外から見れば、無数の蜘蛛の巣が取り巻いているように見えるのではないのでしょうか。食べもの通信 5月号は電磁波特集ですので、この機会に読者になって下さるとうれしいです。

鈴木富美